

富士通アクセラレータ プログラムのご案内

FUJITSU

第6期 2018年5月～12月

目的

革新的なスタートアップの技術・製品と富士通グループの製品・ソリューション・サービスを組合せ、世の中へ新たな価値を提供することを目的としています。豊富な顧客基盤を持つ富士通事業部門とのマッチングによる新たな事業機会の創出を目指します。

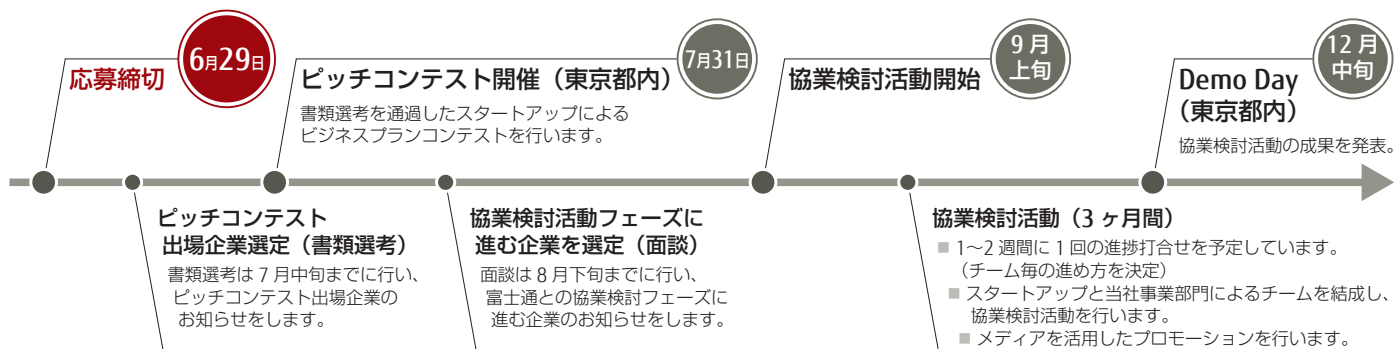
プログラム概要

- 書類選考、ピッチコンテスト、面談によりマッチングされたスタートアップと当社の事業部門が協業検討チームを組み、新たな事業創出に取り組みます。(対象事業領域は、裏面「募集カテゴリ」をご参照ください)
- ピッチコンテストは公開で実施します。当社の各事業責任者に加え、メディアや事業会社の新規事業部門の方々などの出席を予定しています。事前にご相談させていただいた上で、事業会社の新規事業部門の方々を含めた協業を検討させていただく場合がございます。
- 協業が成立した場合、当社コーポレートベンチャーファンドから出資を検討させていただく可能性があります。

(ご参考)

富士通コーポレートベンチャーファンド： <http://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/cvc/>

プログラムの流れ



参加対象企業

プロダクトを持つアーリー～ミドルステージのスタートアップ

参加メリット

- 富士通グループのアセットを最大限に活用した協業を検討
 - ・ 国内最大級の顧客ベース(17万社以上)
 - ・ 大規模事業展開に必要な機能(販売チャネル、保守サポート体制、生産能力、コールセンター等)
 - ・ クラウドプラットフォームを最大2年間無償利用可能
 - ・ 会員制オープンアクセス型DIY工房「TechShop Tokyo」(六本木アーク森ビル)を半年間無償利用
- 事業部門の幹部が参加し、協業検討チーム組成
- 当社コーポレートベンチャーファンドからの出資検討
- 社内外のメディアを活用したプロモーションでスタートアップの商品をPR
- ピッチコンテストの公開開催(メディアへの露出)

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

募集カテゴリ

A～Jのいずれかのカテゴリに当てはまる新事業創出をご提案ください。(カテゴリの複数選択も可)

カテゴリ		協業テーマ案(例)
テクノロジー別テーマ	A AI	- AIプラットフォームサービスを進化させるディープラーニング技術、オリジナルAI技術、手書き文字認識、画像からの文字認識など(富士通AIプラットフォームへの適用を想定) - 富士通のAIプラットフォーム "Zinrai" や組合せ最適化問題を高速に解く "デジタルアニーラ" を活用したビジネスの共同開発 - 過去プログラムコード解析による自動コードジェネレート - 自然言語処理技術およびそれを活用したマスタ定義アシストおよびドキュメント作成 - 音声を活用した業務アシスタントサービス - 現場生産性向上を目的とした、作業員の行動(骨格・指先)認識アルゴリズム - 先生と生徒の最適マッチング技術を活用した、新しい個別指導教育ビジネスの共同開発 - 視線検知技術を活用した新しい学習サービスの共同開発
	B セキュリティ	- Cyber Physical Systemにおける新たなサイバー脅威を検知、対処できる技術(データセキュリティ等、特定領域に特化した技術でも可) - 侵入した脅威に対する対応プロセス(検知～可視化～関係者との共有～対処～復旧の流れ)の効率化、自動化、可視化に役立つ技術
	C ロボティクス	- 人とロボットのインタラクションを強化する技術・サービス(音声認識、音声合成、多言語/方言対応、非言語コミュニケーション、画像認識など) - 小売業向けロボットへの搭載を想定したアルゴリズム - イベント検知(人が寄ってきた、障害物にぶつかった) - 店内画像・3Dデータを活用した商品/在庫を認識
	D IoT	- センシングデータの可視化・分析に留まらず、製造現場の効率化・品質向上・省人化などに繋がるソリューションの共同開発 - 特定業務システム専用のスマートデバイスおよび基盤開発技術 - 屋内測位を行うための技術 - ネットワークの動的な構成変化やノード数増大に対応可能なIoTデバイス管理技術、製品、ビジネスモデル - エッジコンピューティング(IoTデバイスを含む)に対する革新的なセキュリティ技術 5G時代を見据えた、車載PC(サーバ)を活用した新しいサービスの共同開発 - 広範囲に点在する機材管理を低コスト/省電力で行うためのGPSセンサー、アプリケーション(航空業界のパートナーとの共同事業を想定) - バッテリーレス無線ソリューション技術を活用した新たなビジネスの共同開発
	E クラウド(技術/サービス)	- 複数クラウド環境の一括監視とコントロール(バックアップの取得/復元も含む)を行う技術 - ハイブリッドおよびマルチクラウド環境におけるマスタ整合性保証技術 - スパコンクラウドを活用した新たなビジネスの共同開発(開発環境は一定期間無償提供)
	F データ利活用	- データ利活用プラットフォームビジネスの共同開発 - PDS等のデータの取り扱いに関する技術/製品 - セキュアなデータ収集/活用 - ブロックチェーン/実装技術/製品 - データ分析者が出した結論の意図、思考過程を再現できる技術/サービス - 複数の企業/業種をまたがってデータを統合し、活用する技術/事業アイデア(GDPR準拠を含む) - クラウドで取得可能なあらゆるデータをサーバ最適化・投資判定などに活用する技術/ノウハウ - 顧客接点強化のためのUI/UXを高める技術・サービス
	G ブロックチェーン	- データセキュリティビジネスのための、ブロックチェーンを活用したサーバレスリアルタイム監視システム(データ監視、トレース、真贋判定) - 仮想通貨取引に関する技術、サービス(セキュリティなど)
適用領域別テーマ	H 働き方改革	- オフィス空間の状態の把握/分析、改善案提供を行う新たな働き方サービスの創出に向けた技術/ノウハウ - センシングするためのIoTデバイス - 位置/環境データの分析評価 - 改善案の提案 - 社内仮想通貨を利用した働き方改革・業務効率化 - 業務価値の可視化技術/サービス - 社内コミュニケーションシステムの構築技術
	I 社会インフラ・地域課題解決	- 公共課題解決に向けたサービスの共同開発(住宅、交通、保育、介護など) - 地方自治体が保有するデータを活用した新規サービスの展開 - 車両検知技術、人物検知技術を活用した社会課題解決ソリューションの共同開発
	J ヘルスケア	企業の健康経営支援(従業員の健康管理、健康インセンティブ施策など)に向けたサービスの共同展開

これまでの協業検討実績 *50音順



お申し込みはこちらから

応募締切：2018年6月29日

富士通アクセラレータプログラム第6期 応募サイト

<http://www.fujitsu.com/jp/innovation/venture/fap/entry06>

QRコード▶

